

## 南海トラフ浅部の微動活動（2022年5月～7月）

- ・ 5月4-6日頃、室戸沖で小規模な活動.
- ・ 7月3-4日頃、紀伊水道沖で小規模な活動.
- ・ 7月13-14日頃、潮岬沖で小規模な活動.

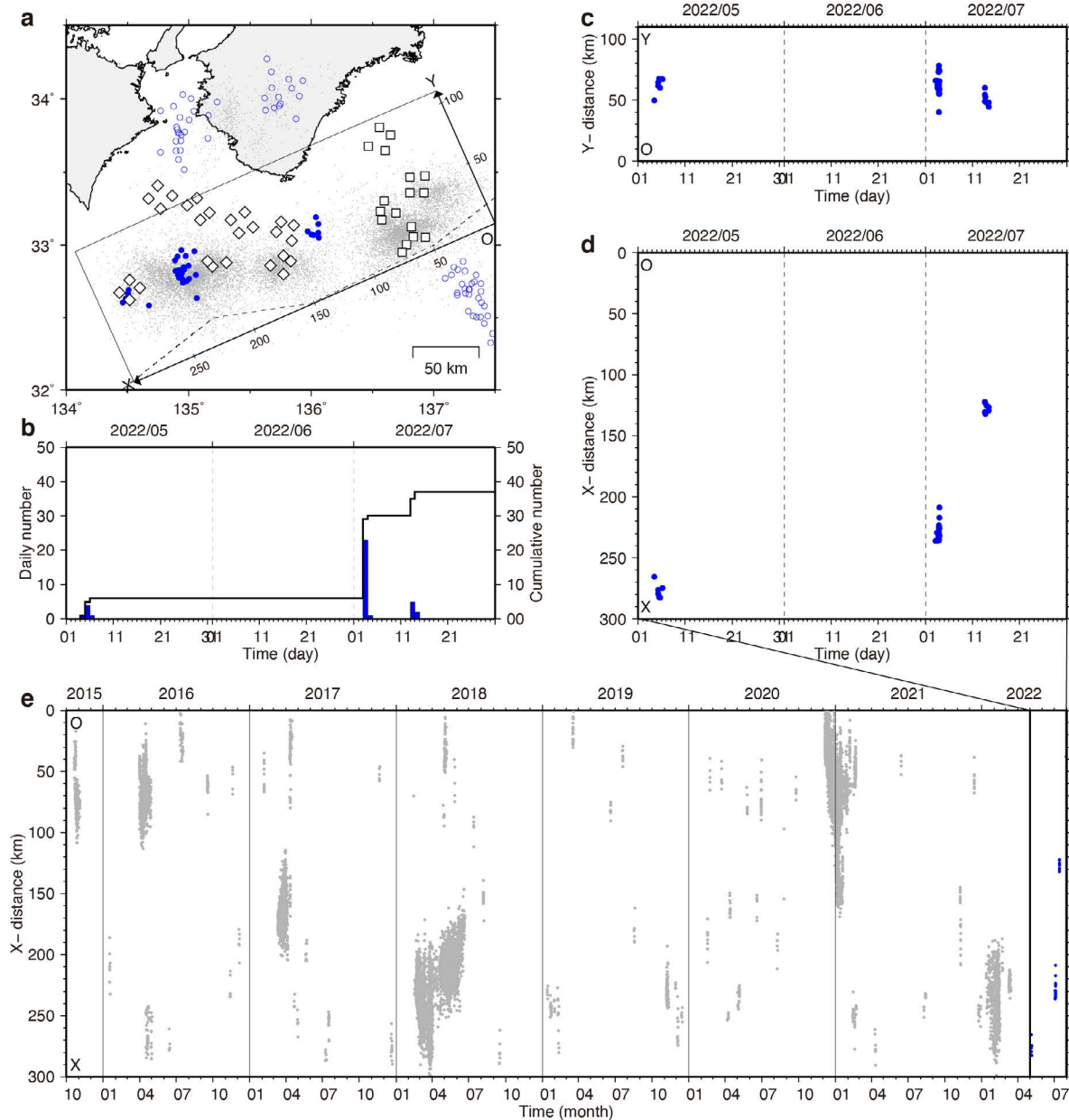


図1：微動の時空間分布. 2015年10月1日から2022年7月31日までの処理結果. (a)微動の震央分布. 2022年5月1日以降の微動を青丸(矩形領域外は白抜き), それ以前の微動を灰色の点で示す. □◇はそれぞれDONET1, DONET2観測点. 点線は海溝軸. 微動の検出・震源決定にはエンベロープ相関法(Ide, 2010; Ohta et al., 2019)を用い, DONET1およびDONET2の水平2成分速度波形(2-6Hz)を使用. 5月4-6日に室戸沖, 7月3-4日に紀伊水道沖, 7月13-14日に潮岬沖でそれぞれ小規模な活動. (b)検出数の日別ヒストグラムと累積. (c)震央の時空間分布. 沈み込み傾斜方向(Y軸)に投影. (d)沈み込み走向方向(X軸)に投影. (e)全期間の微動の時空間分布(X軸投影).